

拝啓

師走の候、貴社ますますご繁栄のこととお慶び申し上げます。共和ゴムの寺阪です。

10月、11月の2ヶ月間は、社内研修を豊富に行いました。まず10月は社長の僕が講師となって若手社員研修(2日間)を行いました。当社が扱う商品についての説明、ランチェスター戦略(強者の戦略と弱者の戦略)について、今後の健康産業への更なる展開について、健康経営について、製品毎の販売戦略などを説明しました。商品についても詳しく説明できた上、会社の方向性も伝えることができ大変良かったです。

更に外部講師を招いての統計学セミナーも開催し、品管・製造・営業の3部署が参加し、管理図、標準偏差、偏り、Cp、Cpkなどといった統計学的手法を用いた品質管理について学びました。そして製造部社員に対して、ゴム加硫、加硫曲線、配合などについての社内研修を僕が講師となって行いました。11月は、来年春に導入する設備の説明会を行いました。新しい仕事の受注に繋げてもらうため敢えて営業にも参加してもらいました。次に当社設計チームが講師となって、当社主力製品であるハンドホール継手についての社内研修を、営業・品管・製造を対象に、ハンドホール継手の止水構造、性能確認などを行い、ハンドホール継手に対する知識を深めてもらいました。また外部講師を招いての営業研修をガッツリと2日間行いました。そして再び僕が講師となって若手研修を1日行いました。この若手研修は営業的な内容がメインでしたが、マーケティングやマネジメントについても含まれおり、今後の営業方針や、3年間の中期計画に繋がる内容だったので、営業以外にも製造、品管、業務、営業企画など他部署からも代表1名ずつ参加してもらいました。僕が講師となる場合、単なる座学方式の研修は僕自身が嫌なので、質問・ディスカッションをできるだけ多くして各自の考え・意見をたくさん述べてもらいました。みんな真面目に聞いてくれて、ちゃんと頭を働かせていたので模範回答も多くとても良かったです。これからもこのような研修を毎月1回(半日)くらい、やっていきたいと思います。来年は新しい製品もたくさんラインナップされますし、最近立ち上げた新商品もどんどんと拡販していかないとイケませんので、来年以降は営業部が頑張ってお返ししていかなければなりません。

僕も率先垂範しっかりとトップセールスしていく所存です。

今後とも引き続き何卒宜しくお願い致します。

敬具



代表取締役 寺阪 剛
Takeshi Terasaka



<http://www.kyowa-r.com/>

KYOWA
RUBBER
NEWS
LETTER

共和ゴムニュースレター 第72号
2021年12月発行

ニュースレターのバックナンバーは
弊社ホームページでご覧いただけます。

共和ゴム株式会社

Tel. 072-855-1039(代表) / Fax. 072-855-1090(代表)

本社

〒573-0102 大阪府枚方市長尾家具町3丁目4番地3

東京営業所

〒103-0027 東京都中央区日本橋2-15-3日本橋HYビル4F
Tel. 03-5255-5133(東京営業所直通)

栃木事業所

〒323-0057 栃木県小山市南小林439
Tel. 090-3268-1039(栃木事業所直通)

KYOWA RUBBER NEWS LETTER



NEWS

01 ミニッツバンド「クラウドファンディング」について

10月28日から始めましたクラウドファンディングですが、達成率35%となっており苦戦中です…
終了日が12月27日迄となっておりますので、ご支援のほど何卒宜しくお願い致します。

同志社大学生命医科学部との共同研究は継続中で、血糖値スパイク抑制だけでなく、アンチエイジングで効果検証をしております。
(恐らく良い結果が出ると推測しておりますが…)
12月中にはアンチエイジングでの効果検証の結果が分かりますので、またご報告させていただきます。



食後の血糖値スパイクを抑えることが
未病化に繋がるということを知ってもらいたい!

CAMPFIRE Community

02 建設技術フェア2021 in中部に出展します!

12/14(火)・15(水)の2日間で開催される建設技術フェア2021 in中部に、出展いたします。
お客様からご要望の多かったまもるくんロングタイプや、目地フォームをご紹介いたします。ぜひ共和ゴムブースへお立ち寄りください。

建設技術フェア in 中部

2021年12月14日(火)▶15日(水)
吹上ホール(名古屋市中小企業振興会館)

共和ゴムブース番号: **C45**
出展製品:
ボルトナット防錆キャップ「まもるくん®」
目地フォーム®



Sales Department

出展レポート

建設技術展

ニュースレターをご愛読頂いている皆様、平素は弊社にお力添え頂き誠に有難う御座います。
本社営業部の武政(たけまさ)です。

10月27(水)・28(木)の2日間で開催されました建設技術展に弊社も出展致しました。
コロナ禍が少し落ち着きを見せかけたタイミングでは有りましたが、連日想像以上に多くの方が来場され、弊社ブースにもたくさんのお客様にお越し頂きました。

今回、弊社からは『ボルトナット防錆キャップまもるくん®』、『目地フォーム』、『ノロSTOPパー』の3製品を展示致しました。

中でも、『ボルトナット防錆キャップまもるくん®』は従来の標準ラインナップ(シングルナット用・ダブルナット用・高力ボルト用)に加えて、新開発で初お披露目となりました『ロングタイプ』、『ナット固定式タイプ』、『ヘッドキャップ』を展示した事も有り、非常にたくさんのお客様にご興味をお持ち頂く事が出来ました。

ロングタイプは標準タイプ(1種×3種のナットを想定した寸法)に対して、1種×1種のナットに装着出来るように開発した製品となります。

ナット固定式に関しては土木・橋梁分野等、塗装されているボルトナットに対して従来品(余長部分を利用してねじ込むタイプ)では対応出来ない箇所もカバーする事が可能となりました。

また、ヘッドキャップに関してはまもるくんをPRする中でボルトナットの錆はボルトナット側を守るだけでは防げない事も有り、同時に頭(ヘッド)側も守



『ボルトナット防錆キャップまもるくん®』が 注目技術審査委員特別賞を受賞!!



る事で、より防錆する事が出来る事を教わり開発に至りました。ヘッドキャップも六角タイプ用とトルシア用の2種類ラインナップが御座います。

このように皆様の貴重なご意見を参考にさせて頂き、まもるくんを開発した当初に比べてより幅広い分野に対応出来るラインナップをご準備出来ました。

今回の建設技術展2021近畿では、たくさんのお引き合いや新たな出会いが有りとても充実した展示会となりました。弊社として初めて、『注目技術審査委員特別賞』を『ボルトナット防錆キャップまもるくん®』が受賞させて頂きました。この賞を頂けたことでより一層、営業活動の励みとなります。

更に『ボルトナット防錆キャップまもるくん®』が注目される事、間違い無し!是非お問い合わせ下さい!

